

## 6 - 4 長野県西部地域における地震活動

### Seismic activity in the western Nagano prefecture

名古屋大学理学部

School of Science, Nagoya University

第1図は1994年6月1日より1994年10月31日までの長野県西部地域に発生した微小地震の震央の分布を示す。

以下にその特徴について述べる。

(1)上の図は1993年6月から同年12月までの7カ月間の震央分布である。この期間は主として1984年9月14日に発生した長野県西部地震(M6.8)<sup>1)</sup>の余震域に多くの地震が発生し、余震活動が続いていることを示している。

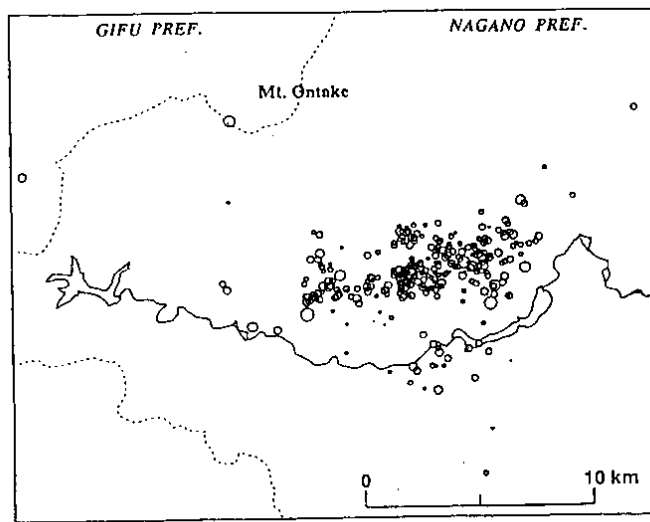
(2)中の図に1994年1月から同年7月までの7カ月間の活動を示す。この期間には余震活動は急速に衰退し、1984年9月以前の群発地震の発生域とほぼ同じの震央分布を示し。特に1984年以来静穏化していた南部の地域に活動が見られた。

(3)下の図は1994年8月から同年10月までの活動を示す。南部での活動は8月末から活発になっていたが9月2日にM4.1の地震が発生し、9月26日にM3.9の地震が発生するなど粒の大きな地震の発生が見られた。

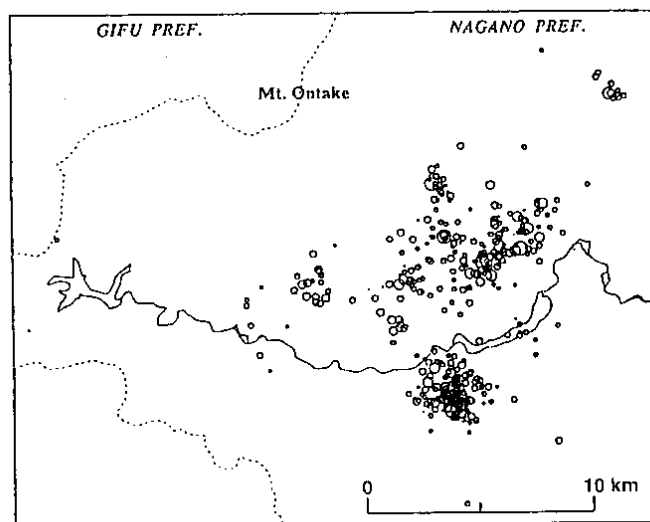
(4)10月30日にはより西方の岐阜県内でM3.5の地震が発生した。

### 参 考 文 献

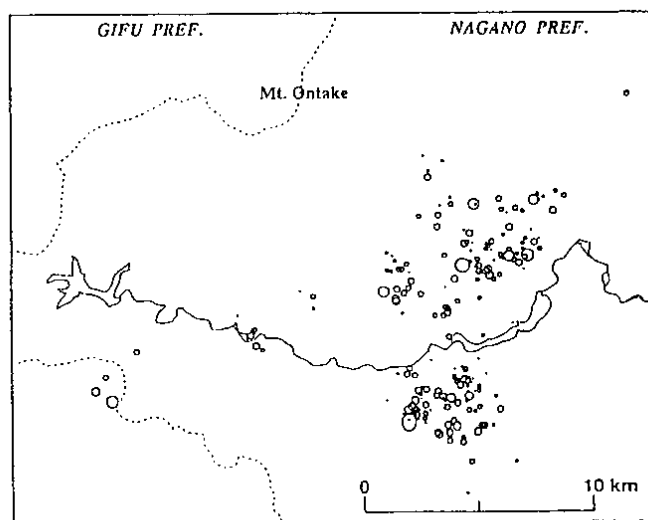
- 1) T. Ooida, F. Yamazaki, I. Fujii, and H. Aoki : Aftershock activity of the 1984 Western Nagano Prefecture earthquake, central Japan, and its relation to earthquake swarms., *J. Phys. Earth*, **37** (1989), 401-416.



1993.6 - 1993.12



1994.1 - 1994.7



1994.8 - 1994.10

第 1 図 長野県西部地域における最近の地震分布

Fig. 1 Epicenter distributions of earthquakes shallower than 20km in last 17 months in western Nagano prefecture.